

## 第2回モニター会議の総括（案）について

- 1 開催日程 4月25日（月）18時30分～20時
- 2 開催手法 オンライン（zoom）＋役場での参加
- 3 参加者数 モニター 9名（うち役場での参加3名）  
町議会議員 14名（うち役場での参加7名）
- 4 議論テーマ 「議員の定数と報酬のあり方について」
  - (1) テーマの設定理由  
議長諮問事項である「議員の定数と報酬のあり方について」「多様な議員のなり手について」、外部の意見・提案を踏まえて検討するため。
- 5 議論を踏まえた共通認識
  - (1) 議論するためには、委員数7～8人が必要である。
  - (2) 委員数削減は、議員の多様性が阻害され、町民意見の偏りにつながる。
  - (3) 委員の重複は、公平性、効率性、効果性から適切ではない。
  - (4) 議会力向上のため、住民参加手法の活用を継続する。
- 6 議論のまとめ
  - (1) 議会内で共通認識を図った内容について
    - ①検討スケジュール ②常任委員会数 ③委員会数 ④議員定数
    - ⑤政務活動費 ⑥費用弁償について、議会における調査研究内容は適正と考える。
  - (2) 新たな視点として検討すべき事項について
    - ・議員の自己研鑽、広報、研修は、政務活動費として支出すべきである。
    - ・議員が活動に専念できるよう、議員報酬を増額させるべきである。